

## 京都芸術大学 契約職員(副手[技術員])募集について

京都芸術大学は、「芸術と哲学によって、新しい人間観、世界観の創造を目指す」という建学理念のもと、「人間力」と「創造力」を育み、特色ある教育手法と社会連携による実践的な学びによって、新たな価値を社会に発信し続けることのできる自立した人材の育成をはかっています。

その“実践的な学びの現場”で、教員や職員とともに働き、学生の立場に立って学習・制作・生活支援を行うのが今回募集する契約職員(副手)の仕事です。

担当業務は、授業準備補助、教室・機材の保守管理、窓口対応等の研究室運営を中心とし、プロジェクトや展覧会、大学行事等のサポートも担います。事務、広報、イベント運営等のさまざまな職務経験を得ることができます。

また、教鞭をとるのは、今まさに社会で活躍しているアーティスト、デザイナー、クリエイター、研究者たちであり、こうした多くの教員たちと共に学びの現場をつくっていけるのも、仕事の醍醐味のひとつです。

学生ひとり一人の夢と学びをサポートしていくことや、多岐にわたる仕事に好奇心と柔軟性をもって取り組んでいただける皆様のご応募をお待ちしています。

1.募集職種 副手[技術員]

2.雇用形態 契約職員

3.職務内容 教員と協働しながら、上司職員のもとで学科運営のサポート全般に従事。  
学生対応、授業準備、研究室事務補助、展覧会における搬入出業務、学生募集活動行事(オープンキャンパス)、入試など  
変更の範囲： 学園の定める業務

4.勤務地・配属先 京都芸術大学(京都市左京区北白川瓜生山 2-116)  
副手の配属学科につきましては、エントリー時に志望をお伺いいたしますが  
職務経験・適性を考慮のうえ、決定させていただきます。  
また、以下の募集予定学科以外に配属となる可能性もございます。  
変更の範囲： 学園の定める場所

5.募集予定学科 映画学科(※技術員)

### 6.応募資格

- ①大卒以上(短大卒で学士の資格を有する方も可)
- ②本学の建学理念に賛同していただけること
- ③学生の気持ちに寄り添い、学習・制作支援、学生生活支援を積極的に行っていただけること
- ④志望する学科・コースの専門分野・教育内容について基礎的知識ならびに深い興味・関心を持ち、本学教育活動に熱意を持って取り組んでいただけること
- ⑤基本的な PC スキルを有し事務処理ソフト(Word、Excel)の基本操作が行えること
- ⑥その他、必須ではありませんが Adobe Illustrator、Photoshop の基本操作が行える方を歓迎します

※上記に加え下記応募資格となります。

#### 映画学科副手[技術員]

映画・映像制作の一連のワークフローを経験・理解しており、学生への技術指導や授業サポートから学科運営に付随する事務作業まで対応できることが望ましい。

\* その他、映画・映像制作の技術的な知識経験(撮影・照明・録音・編集など領域不問)や普通自動車免許を有する方を歓迎します

7.応募方法

<応募書類>①～③一式を、Web 専用フォームへ PDF データにてご提出ください  
 応募締切日、応募書類提出先は、以下 8.および 13.をご参照ください

【応募書類】

①職員採用エントリーシート(履歴書)

- \* 必ず、指定書式「副手採用エントリーシート」を使用してください  
 「副手採用エントリーシート」は、以下よりダウンロードできます

pdf 版[https://www.kyoto-art.ac.jp/\\_files/Recruit/files/entry202604eigafukushu.pdf](https://www.kyoto-art.ac.jp/_files/Recruit/files/entry202604eigafukushu.pdf)

word 版[https://www.kyoto-art.ac.jp/\\_files/Recruit/files/entry202604eigafukushu.docx](https://www.kyoto-art.ac.jp/_files/Recruit/files/entry202604eigafukushu.docx)

指定書式[A4 サイズ×2 枚]、写真貼付の上、ファイル形式:PDF、ファイル容量:2MB まで

②職務経歴書(自由書式)

- \* 指定書式は設けていませんが、A4 サイズの用紙(用紙方向[縦置き]、書字方向[横書き])を使用し作成してください

- \* 新卒で職務経歴が無い場合は不要

③志望理由書(任意書式/800 字程度)

- \* 指定書式は設けていませんが、A4 サイズの用紙(用紙方向[縦置き]、書字方向[横書き])を使用し作成してください

※志望学科をエントリーシートの「志望学科」欄に記入してください。

特に志望がない場合は「特になし」に○をつけてください。

※応募の秘密は厳守します。応募書類は返却いたしませんので予めご了承ください

※応募にあたってご提出いただいた個人情報に本学規定にしたがい適切に管理し、採用選考の目的以外には使用しません。また、不採用、応募者の辞退にともない採用活動を終了した場合は、本学の責任のもとで、応募書類・個人情報を速やかに廃棄・消去します

8.応募締切

2025 年 1 月 30 日(金)10:00 【必着】締切

9.選考プロセス

応募締切日以降、以下の選考プロセスにしたがって進めていきます

- \* 書類選考は応募締切日以降に行います(結果通知は 2026 年 2 月 2 日(月)以降予定)
- \* 応募・選考に関わるご連絡はエントリーシートに記載された e-mail アドレス宛に行います。  
 記載漏れ、間違いのないよう記載してください。書面郵送での通知は行いません。

※選考日程は変更になる場合があります

【step1】書類選考 2026 年 1 月 30 日(金)～2 月 2 日(月)

【step2】面接選考(最終選考) 2026 年 2 月 12 日(木)

【step3 採用内定】 ※選考日程は変更になる場合があります

10.採用日

2026 年 4 月 1 日

11.条件

給与	月額 254,000 円
諸手当	住宅手当 月額 15,000 円(世帯主のみ) 家族手当 (1)満 18 歳未満の子/月額 10,000 円(被扶養者のみ) (2)障害等級 1 級、要介護 3 以上/月額 5,000 円(被扶養者のみ) 通勤手当 6ヶ月定期代 年 2 回支給(限度額/月額 35,000 円) 超勤手当 有
賞与	年 2 回(6 月・12 月*2025 年度実績)
勤務時間	9 時 00 分～17 時 30 分(実働 7 時間 30 分) *時差勤務や超過勤務の場合もあります *残業(超過勤務)月平均 13 時間程度
休日・休暇	完全週休 2 日制(土・日曜日)、国民の祝日 *2026 年度年間休日数 127 日(有給休暇、特別休暇含めず) *土・日曜日、祝日出勤(振替休日取得)の場合もあります 特別休日 8 日/年(前年度末、契約職員として在職している者に当該年 4/1 付与) 年末年始休暇、有給休暇有(初年次 10 日/年)、育児休業および介護休業制度
退職金	なし
その他	私学共済(健保・年金加入)、雇用保険および労災保険、健康診断の実施、 私学共済の契約施設の利用(直営宿泊施設の利用や、百貨店・専門店などの利用割引、宿泊施設・厚生施設・スポーツ施設の利用補助等)、学費減免制度(藝術学舎(京都、大阪、東京)、京都芸術大学通信教育課程等)

- 12.契約期間 2026年4月1日～2027年3月31日  
 ※試用期間3ヶ月あり(試用期間における労働条件も上記11.と同様)  
 ※契約更新は契約期間満了時の業務量・勤務成績、態度・能力、学園の経営状況等により判断し、年度単位で行い、原則2回までです(最長2029年3月31日まで)
- 13.応募宛先 応募書類データを、以下Web専用フォームよりご提出ください。

『契約職員(副手)応募書類ファイル提出フォーム』  
<https://req.qubo.jp/uriuri/form/202604eigafukushu>

14.問い合わせ先 電話 TEL 075-791-8301/総務課(平日 9:00～17:30)

e-mail: [jinji@office.kyoto-art.ac.jp](mailto:jinji@office.kyoto-art.ac.jp)

◆ご応募の前に、必ず本学webより建学理念、中長期計画に関わる資料をご一読ください。

URL:『瓜生山学園 Vision 2026(瓜生山学園中期計画)』<https://www.kyoto-art.ac.jp/info/pdf/vision2026.pdf>

『京都芸術大学/グランドデザイン 2030』<http://www.kyoto-art.ac.jp/info/pdf/granddesign2030.pdf>

『京都文藝復興』<http://www.kyoto-art.ac.jp/info/about/philosophy/pdf/hukkou.pdf>

『藝術立国』<http://www.kyoto-art.ac.jp/info/about/philosophy/pdf/artsnation.pdf>

『通信による芸術教育の開学にあたって』<http://www.kyoto-art.ac.jp/info/about/philosophy/pdf/tsushin.pdf>

『まだ見ぬわかものたちに』<http://www.kyoto-art.ac.jp/info/about/philosophy/pdf/young.pdf>

### 【法人情報】

法人名	学校法人瓜生山学園 京都芸術大学 <a href="http://www.kyoto-art.ac.jp/">http://www.kyoto-art.ac.jp/</a> 京都芸術デザイン専門学校 <a href="https://kid.ac.jp/">https://kid.ac.jp/</a> 京都文化日本語学校 <a href="http://www.kicl.ac.jp/jp/">http://www.kicl.ac.jp/jp/</a> 京都芸術大学附属高等学校 <a href="http://shs.kyoto-art.ac.jp/">http://shs.kyoto-art.ac.jp/</a> 認可保育園 こども芸術大学 <a href="http://www.kodomo-art-ac.jp/">http://www.kodomo-art-ac.jp/</a>
設立	1977年
代表者	理事長 徳山豊
従業員数	541名(職員220名、教員321名)2025年5月1日現在 職員内訳 1.専任職員[正社員]126名[男性46、女性80] 2.契約職員[事務職員(一般職)]47名[男性9、女性38] 3.契約職員[副手・技術員(技能職)]41名[男性9、女性34] ※今回募集の契約職員は、上記3に該当します
事業所	◎法人事務局/京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116 ◎キャンパス/瓜生山(京都市左京区)、東京外苑キャンパス(港区北青山)、 大阪サテライトキャンパス(大阪市北区) ◎海外事務所/ソウル事務所(韓国)、台北事務所(台湾)、上海事務所(中国) ◎姉妹校/東北芸術工科大学 ◎国際学生交流協定締結校/弘益大学校(ソウル)、国立台北芸術大学(台北)、 ウィーン美術アカデミー(ウィーン)、ボーンマス芸術大学(ボーンマス)等、13カ国22校
事業内容	京都芸術大学をはじめとする教育・研究に関わる諸事業。 1977年に短期大学を開設以降、大学、大学院をはじめ、 1998年には日本初の芸術系4年制通信教育部、 2013年にはインターネットでの学びに特化した芸術教養学科を設置するなど、『藝術立国』の 建学理念に基づき、学園の使命および将来構想を明確にし、たゆまぬ革新と成長を続けています。 2013年京都芸術デザイン専門学校、京都文化日本語学校と法人合併 2019年4月1日京都芸術大学附属高等学校(広域通信制課程[単位制]普通科、 認可保育園こども芸術大学を開設 2020年4月1日「京都造形芸術大学」から「京都芸術大学」に名称変更 ※各設置校および各教育課程の間で教育手法、教育成果を共有し、学園全体の教育力向上をはかっています